

日に日に日没が早まり、星が輝き出す時刻も早くなりました。
 夜空がより美しく見える季節はもう間近ですね。
 今月の9月10日は「中秋の名月」です。中秋の名月は旧暦8月15日の夜に見える月のことで、「十五夜」ともいいます。この日の月は一年で最も美しいとされています。
 中秋の名月はいつも満月になるわけではないのはご存知でしょうか。
 その理由は、中秋の名月は旧暦の日付で決まり、満月は太陽、地球、月の位置関係で決まるため新月から満月までの日数は13.9日から15.6日と大きく変化するためだそうです。
 2022年は、中秋の名月が満月となります。ぜひお月見を楽しみたいですね。
 まだまだ厳しい残暑が続いております。お体にはくれぐれもお気を付けください。

▼ I N D E X ▼

- | | |
|----------|---------------------|
| 【技術関連情報】 | ・ヘリカルスキャン |
| 【関連製品紹介】 | ・レーザースキャンニングユニット |
| 【お知らせ】 | ・新技術創出交流会2022に出展します |

■技術関連情報■

ヘリカルスキャン

ヘリカルスキャンとは走査方式の一つで文字通り螺旋状に走査させる方式のことで、医療用のCTに使われています。レーザの走査ではタイプセッターや検査に多く用いられています。製版印刷分野では円筒の外面に版材を固定して円筒を回転してレーザを移動していくアウトナールスキャンや、円筒内面走査型CTP（ダイレクト刷版）では円筒は固定でモノゴンの回転ヘッドが移動していくインナールスキャン方式となります。高密度で版が作成できるのでグラビア印刷版にも使用されています。
 検査では内燃機関に使用されるシリンダライナやエンジンボア内面の欠陥検査、また大きいものではトンネル内壁のクラック検査装置などに用いられています。仕組みとしては、固定された円筒内面を円筒軸上に配置された高速回転するミラーによってレーザ光を360°回転させ（主走査）、その回転するミラーを円筒軸上に沿って移動させる（副走査）ことにより螺旋走査を行っています。
 弊社ではお客様のご要望に合わせヘリカルスキャンを用いた各種レーザ装置をご提案させていただきます。

▼お問い合わせはこちら▼

<https://alt.mrc-s.com/contact/>

レーザグラビア印刷

https://www.jstage.jst.go.jp/article/nig/50/4/50_327/_pdf/-char/ja

インターナルドラムレコーダー

https://asset.fujifilm.com/www/jp/files/2019-09/d9f2cfcf4e89c8e5853bf5c885b8b2c2/rd_report_ff_rd047_007.pdf

内径検査

<https://www.sigma-ls.jp/>

トンネル内面検査

<https://tonox.jp/laser.html>

(河村)

■関連製品情報■

レーザースキャンニングユニット

弊社では、技術関連情報でご紹介した、レーザースキャンニングユニットでお客様のご要望にお答えしております。
計測用ユニット、加工用ユニットの実績があります。
お困りの案件がございましたら是非お気軽にお問い合わせ下さい。

▼レーザースキャンニングユニット カタログダウンロードはこちら▼

<https://alt.mrc-s.com/laserscanner/>

■お知らせ■

1. 新技術創出交流会2022に出展します

◆開催期間： 2022年10月26日（水）～27日（木）

◆展示会場： 東京都立多摩産業交流センター 東京たま未来メッセ

◆公式URL : <https://tama-innovation.jp/event/>

八王子駅にできた新しい施設です。ぜひお立ち寄りください。